TO OFFICE

CABLE ADDRESS TITOPAT TOKYO" TELEX 02324049 FAX TOKYO (3348)2746

E 15.

AGENT FOR THE HANDLING OF APPLICATIONS FOR PATENTS, DESIGNS AND TRADE MARKS FROM JAPAN TO FOREIGN COUNTRIES

TELEPHONE (3343) 5821 (3343) 5822 TOKYO (3343) 5323 (3343) 5824 (3343)5825

SHINJUKU BUILDING, 8-1. NISHISHINJUKU 1-CHOME, SHINJUKU-KU, TOKYO, JAPAN

May 12, 1993

WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION (WIPO) PCT Administration Division 34 chemin des Colombettes 1211 GENEVA 20 SWITZERLAND

"Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)"

Re: International Application No. PCT/JP92/01645

Applicants: SONY CORPORATION Agent: MATSUKUMA, Hidemori

International Filing Date: December 17, 1992

Dear Sirs,

The Applicants, who have received the International Search Report relating to the above identified International Application transmitted on March 23, 1993, hereby request an amendment of the claims of the present International application based on Article 19(1), of the PCT, and transmit herewith the newly amended Claims.

Therefore, Claim 1 and 2 are cancelled, Claim 3 is amended. We believe the amendment does not go beyond the disclosure in the original International application.

Enclosed please find replacement sheet for the Claims to be amended.

Very truly yours,

Hidemor. MATSUKUMA,

秀

3 sheets Attachment: Amendment under Article 19(1)

CC: SONY CORPORATION Confirmation by Airmail

HM/mo

明 細 書

発明の名称 音響機器及びその操作表示方法 技術分野

本発明は、映像信号を処理する能力を有する音響機器及びその 5 操作表示方法に関するものである。

背景技術

例えばVTRから再生される音響信号を音響機器に供給して、再生音響の向上を図ることが行われている。その場合に、音響機器にはVTRから再生される映像信号も同時に供給して、この音響機器から受像機や他のVTRに供給することかが行われている。なおダビング等の目的で他のVTRに供給する場合には、音響機器の中で映像信号のダビングに適した増幅等の処理が行われることもある。

15 一方、音響機器においては近年その信号処理の内容が多岐になっている。このため例えば機器の操作パネル上に設けられる小規模なディスプレイでは、処理内容を必要且つ充分に表示することが困難になってきている。

この発明はこのような点に鑑みて成されたものである。

20

25

10

発明の開示

第1の本発明は、音響信号の処理が行われると共に、受像が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、操作パネルの操作された状態を検出する手段と、上記受像機上にこの操作パネルを模擬した画像を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、上記操作パネルの操作時、上記表示される画像の、上記操作パネルで操作が検出された部分に対応する位置の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器である

第2の本発明は、音響機器の操作パネルを模擬した画像を形成すると共に、上記音響機器の操作パネルの操作された状態を検出し、上記操作パネルを模擬した画像の上記操作された部分の画像を変更するようにした音響機器の操作表示方法である。

5

10

第3の本発明は、音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、入力端子からの信号を選択して出力する手段と、上記入力端子に接続される機器の名称を記憶し、上記受像機上にこの機器の名称の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、上記入力端子からの信号の選択時、上記表示される一覧表の、上記選択された入力端子に対応する位置の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器である。

第4の本発明は、入力端子に接続される機器の名称の一覧表を 15 表示する画像を形成すると共に、上記入力端子からの信号の選択 の状態を検出し、上記一覧表の上記選択された入力端子に対応す る部分の画像を変更するようにした音響機器の操作表示方法であ る。

第5の本発明は、放送信号の受信が行われると共に、受像機画 20 接続されて映像信号を処理する能力を有する放送受信装置におい て、少なくとも選択受信される放送信号の周波数と、任意の設定 名称と、音場設定情報とを記憶する手段と、上記記憶された内容 を上記受像機上に一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが 設けられ、上記表示される一覧表の、上記選択受信された放送信 号に対応する位置の表示内容が変更された映像信号を形成するよ うにした放送受信装置である。

第6の本発明は、選択受信される放送信号の周波数及び/または任意の設定名称と、音場設定情報との一覧表を表示する画像を

形成すると共に、上記選択受信される放送信号を検出し、上記一覧表の上記選択受信された放送信号に対応する部分の画像を変更 するようにした放送受信装置の操作表示方法である。

第7の本発明は、音響信号の処理が行われると共に、受信機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、入力信号を所望の特性に処理して出力する手段と、上記特性の処理の設定内容を複数分記憶する手段と、上記受像機上にこの複数の設定内容の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、上記特性の処理の設定内容の選択時、上記表示される一覧表の、上記選択された特性の処理の設定内容の位置の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器である。

5

10

15

20

25

第8の本発明は、複数の設定内容の一覧表を表示する画像を形成すると共に、上記特性の処理の設定内容の選択の状態を形成し、上記一覧表の上記選択された特性の処理の設定内容に対応する部分の画像を変更するようにした音響機器の操作表示方法である

第9の本発明は、音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音場特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、音場の形状の上記パラメータのせょてい時、上記受像機上に標準の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応じて上記画像が拡大縮小されるように変更された映像信号を形成するようにした音響機器である。

第10の本発明は、標準の音場の形状を示す画像を表示する画像を形成すると共に、上記音場の形状のパラメータの設定の状態を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像が拡大縮小さ

れるようにした音響機器の操作表示方法である。

第11の本発明は、音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音場特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、音場の壁面材質の上記パラメータの設定時、上記受像機上に音場の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応じて上記画像の壁面に相当する部分の色彩が変化されるように変更された映像信号を形成するようにした音響機器である。

第12の本発明は、音場を示す画像を表示する画像を形成すると共に、上記音場の壁面材質のパラメータの設定の状態を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像の壁面に相当する部分の色彩が変化されるようにした音響機器の操作表示方法である。

15

5

10

図面の簡単な説明

図1は本発明による音響機器の一例の構成図である。

図2はその操作パネルの構成図である。

図3は操作表示方法の一例の説明のための線図である。

20 図4はその説明のためのフローチャート図である。

図5は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。

図 6 はその説明のためのフローチャート図である。

図7は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。

図8は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。

25 図9はその説明のためのフローチャート図である。

図10は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。

図11は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。

図12はその説明のためのフローチャート図である。

- 図13操作表示方法の他の例の説明のための線図である。
- 図14操作表示方法の他の例の説明のための線図である。
- 図15は音場の広さのパラメータの説明のための線図である。
- 図16はその説明のためのフローチャート図である。
- 5 図17は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。
 - 図18は操作表示方法の他の例の説明のための線図である。
 - 図19は表示される色彩の混合比の表を示す線図である。
 - 図20は壁面材質のパラメータの説明のための線図である。
 - 図21はその説明のためのフローチャート図である。
- 10 図22は操作表示方法のさらに他の例の説明のための線図である。
 - 図23は操作表示方法のさらに他の例の説明のための線図である。

15 発明を実施するための最良の形態

図1において、1は音響信号の入力切換スイッチである。この入力切換スイッチ1にはチューナ部2からのAM/FMの受信信号が供給されると共に、それぞれ入力端子3に接続されるCDプレーヤ(図示せず)からの再生信号、DATプレーヤ(図示せず)からの再生信号、例えば3系統の映像機器(VIDEO1、2、3:図示せず)から再生される音響信号、ダビング時に記録側の機器(TAPE2:図示せず)からモニタ再生される音響信号がいずれもステレオで供給される。この入力切換スイッチ1から

の信号が音場処理用のDSP部4に供給され、処理された信号ミ 25 ューティング用スイッチ5を通じて出力端子6に取り出される。 また7は映像信号の入力切換スイッチである。この入力切換ス

イッチ7には、それぞれ入力端子8に接続される例えば3系統の 映像機器(VIDEO1、2、3:図示せず)から再生される映 像信号が供給される。この入力切換スイッチ?からの信号が後述 する表示画像の映像信号を形成するグラフィックコントローラ(GDC)9に供給される。このGDC9で形成された信号と、元 の信号がスイッチ10で選択されて出力端子11に取り出される

5

15

2.5

さらに12はシステム制御用のマイクロコンピュータ(マイコ ン)である。このマイコン12には処理用のCPU21と、RO M22、RAM23が設けられ、ROM22に書き込まれたプロ グラムに従って制御等が行われる。そして例えば操作パネルを構 成するキースイッチ13からの信号がマイコン12に供給され、 10 この信号に従って入力切換スイッチ1、7、チューナ部2、DS P部4、GDC9、スイッチ5、10の制御等が行われる。また この制御の状況等が操作パネル上のディスプレイ14及びLED 15に表示される。

すなわちこの装置の操作パネルは、例えば図2に示すように構 成されている。図において、この操作パネルには少なくとも電源 スイッチ51と、受像機上に表示を行うことを示すLED52、 ディスプレイ14、ヴォリューム制御用のダイヤルつまみ53等 が設けられる。さらにこの操作パネルに音響信号のミューティン グの操作を行うキースイッチ13に対応する操作部31と、これ 20 が操作されていることを示すLED15aが設けられる。

また入力切換スイッチ1、7を切り換え時のファンクションの 制御を行うキースイッチ13に対応する操作部32が設けられる 。さらにこの操作部32内に、入力切換スイッチ1でダビング時 に記録側の機器 (TAPE2:図示せず) からモニタ再生される 音響信号を選択するキースイッチ13に対応する操作部32bと 、これが操作されていることを示すLED15bが設けられる。 これに対してこの装置のグラフィックコントローラ (GDC)

9では、図3に示すような表示画像の映像信号が形成される。すなわち図のAにおいて、画像の左側に上述の操作パネルを模擬した画像が表示される。この操作パネルを模擬した画像には上述の電源スイッチ51、ディスプレイ14、ダイヤルつるみ53等が描かれる。

そしてこの操作パネルを模擬した画像において、上述した操作部31、32等が操作されると、操作されているキーに対応する位置の表示内容が、例えば同図のBに示すように変更される。すなわち図の例では、音響信号のミューティングの操作を行う操作部31に対応する位置に明色に塗られた表示が形成され、またダビング時に記録側の機器(TAPE2)からモニタ再生される音響信号を選択する操作部32bに対応する位置に明色の枠の表示が形成される。

5

25

さらに表示画像の右下下部に、それぞれの表示と同様の表示が 設けられ、この表示と共に操作された内容の記載が表示される。 なお操作パネルを模擬した画像のディスプレイ14に対応する位 置には、例えば入力切換スイッチ1、7で選択された機器の名称 が表示される。また表示画像の右側上部には、例えばディスプレ イ14内に表示される内容が拡大表示されている。

20 こうして上述の装置によれば、操作パネルを模擬した画像に操作された状態が表示され、極めて明瞭な表示を行うことができるものである。

なお図4のキー処理のフローチャートを示す。すなわち図においてキー処理が開始されるとステップ〔1〕で操作部31が操作されたか否かが判断され、ステップ〔2〕で操作部32が操作されたか否かが判断される。そしていずれもノーのときは次の処理に進められる。またステップ〔1〕でイエスのときは、ステップ〔3〕でスイッチ5がオフされ、ステップ〔4〕でLED15が

点灯される。さらにステップ〔5〕でスイッチ10がGDC9側に切り換えられ、ステップ〔6〕でGDC9に表示データが供給されて次の処理に進められる。

このようにして上述の表示を行うことができる。

5

20

さらに上述の装置において、上述の図2の操作パネルに入力機器の名称を登録する際の制御を行うキースイッチ13に対応する操作部33が設けられる。なおこの操作部33は、例えば上下左右4つの操作部33a~33dと開始操作部33e、記憶操作33fで構成される。

10 これに対してこの装置のグラフィックコントローラ(GDC) 9では、図5に示すような表示画像の映像信号が形成される。す なわち図のAにおいて、画像の左側には各入力端子3の本来の名 称が表示される。これに対して画像の中央にはそれぞれの入力端 子3に接続される機器の名称が表示される。そして上述の操作部 32で入力機器の選択を行うと、例えばDATの部分に示すよう にDATの表示が枠で囲まれると共に、機器の名称の表示の色が 変化される。

さらにこの入力機器の選択が行われた状態で、上述の開始操作部33eが操作されると、同図のBに示すような入力機器の名称の登録用の画像が表示される。ここで例えば左右の操作部33a、33bが操作されると、登録する名称の文字の位置が変更される。また所望の位置で上下の操部33c、33dが操作される。また所望の位置で上下の操作部33c、33dが操作されると、その位置に表示された文字が変化される。

25 なお文字にはアルファベットの大文字、小文字、数字、簡単な記号等が用意され、操作部33c、33dの操作によって順次表示される。これにより操作部33a~33dが順次操作されることによって所望の機器の名称が形成される。そしてこの名称が完

成されたときに記憶操作部33 f が操作されることによって機器の名称の登録が行われる。

さらに表示画像の下部には編集(EDIT)を行う場合に、入力側の機器の名称が表示される。この表示は上述の登録された名称を複写することによって行われる。また上述の装置が別室へ音響及び映像信号の供給(DRLC)を行っている場合に、別室へ供給されている信号の機器の名称が表示される。この表示も上述の登録された名称を複写することによって行われる。

5

15

20

25

こうして上述の装置によれば、入力端子3に接続される機器の 10 名称の一覧表に信号の選択された状態が表示され、極めて明瞭な 表示を行うことができるものである。

なお図6にキー処理のフローチャートを示す。すなわち図においてキー処理が開始されるとステップ〔1〕で操作部32が操作されたか否かが判断され、ステップ〔2〕で操作部33が操作されたか否かが判断される。そしていずれもノーのときは次の処理に進められる。またステップ〔1〕でイエスのときは、ステップ〔4〕でディスプレイ1 4の表示処理が行われる。さらにステップ〔5〕でGDC9に表示マスプレイが供給される。そしてステップ〔6〕でGDC9に表示マスプレイが供給される。そしてステップ〔7〕で入力端子3の本来の名称の表示画像が形成される。さらにステップ〔9〕で全部の表示画像が形成される。さらにステップ〔9〕で全部の表示が行われているか否か判断され、ステップ〔9〕で全部の表示が行われているか否か判断され、たらときは、ステップ〔10〕で選択されている機器の部分の表示が変更されて次の処理に進められる。

これに対してステップ〔2〕でイエスのときは、ステップ〔1 2〕でGDC9での表示が行われているか否か判断され、行われ ていないときはステップ〔13〕で上述のステップ〔3〕~〔9〕の処理が行われる。この表示が行われている状態で、ステップ〔14〕で選択されている機器の部分の表示が変更される。さらにステップ〔15〕で入力中の機器の名称の表示画像が形成され、ステップ〔16〕で表示が点滅しているか否か判断される。そして点滅していないときはそのまま次の処理に進められ、点滅しているときはステップ〔17〕で入力中の文字を塗り潰した表示画像が形成されて次の処理に進められる。

このようにして上述の表示を行うことができる。

10 また上述の装置において、上述の図2の操作パネルに放送信号の選局(選択受信)を行うキーステップ13に対応する操作部34が設けられる。この操作部34には、例えば1~0の数字を選択する操作部34a~34jと、ABCをシフトする操作部34kが設けられる。また直接選局を設定する操作部341、自動選15 局または後述するインデックス戦局を行う操作部34m、34nが設けられる。

さらに放送信号の任意の設定名称を登録する際の制御を行うキースイッチ13に対応する操作部が設けられる。なおこの操作部は、例えば上述の上下左右の4つの操作部33a~33dと、開始操作部33e、記憶操作部33fが兼用される。また後述する音場設定のための操作部35が設けられる。

20

2.5

さらに操作部 3 4 mを操作することによって、周波数が任意の 方向(+ - を操作部 3 4 n で決定する)にスウィープされて放送 信号が自動選局される。なおこの直接選局または自動選局された 状態で操作部 3 4 a ~ 3 4 j 及び 3 4 k と記憶操作部 3 3 f が操作されることによって、この選局された放送信号の周波数が選択されたチャンネルに設定される。なおこの設定された情報は R A M 2 3 に記憶される。

5 これに対してこの装置のグラフィックコントローラ(GDC) 9では、図7に示すような表示画像の映像信号が形成される。す なわち図のAにおいて、画像は左右にぶ分割され、それぞれの左 側にはABC及び1~0の数字からなる全部で30のチャンネル 番号が表示される。これに対して各分割の中央にはそれぞれの例 10 えはFM/AMのバンドと選択受信される放送信号の周波数が表 示される。さらはに各分割の右側にはそれぞれ設定された音場を 示す情報が表示される。そして上述の操作部34でチャンネルの 選択を行うと、例えばA3チャンネルの部分に示すようにその表 示が枠で囲まれると共に、表示の色が変化される。

15

20

25

さらにこのチャンネルの選択が行われた状態で、音場設定のための操作部35が操作されると、同図のBに示すような音場設定用の画像が表示される。ここで例えば操作部34a~34jが操作されることによって所望の音場が設定される。なお音場設定は、図示されるようなDSP部4に予め設定された代表的な10種類と、使用者が任意に形成した最大10種類までの音場とが選択されて設定される。さらにこの状態で記憶操作部33fが操作されることによって、この設定された音場が選択されたチャンネルに設定される。

またこのチャンネルの選択が行われた状態で、上述の開始操作部33eが操作されると、図8のAに示すような設定名称の登録の画像が表示される。ここで例えば左右の操作部33a、33bが操作されると、登録する名称の文字の位置が変更される。また所望の位置で上下の操作部33c、33dが操作されると、その

位置に表示された文字が変化される。なお文字にはアルファベットの大文字、小文字、数字、簡単な記号等が用意され、操作部 3 3 c、 3 3 d の操作によって順次表示される。これにより操作部 3 3 a~ 3 3 d が順次操作されることによって所望の設定名称が形成される。そしてこの名称が完成されたときに記憶操作部 3 3 f が操作されることによって設定名称の登録が行われる。

5

10

15

これによってグラフィックコントローラ(GDC)9では、同図のBに示すような表示画像の塩蔵信号が上述の画像と切り換えて形成される。すなわち図において、画像は左右に分割され、それぞれその左側にはAGC及び1~0の数字からなる全部で30のチャンネル番号が表示される。これに対して各分割の中央にはそれぞれの例えばFM/AMのバンドと選択受信される放送信号の設定名称が表示される。さらに各分割の右側にはそれぞれ設定された音場を示す情報が表示される。そして上述の操作部34でチャンネルの選択を行うと、例えばA3チャンネルの部分に示すようにその表示が枠で囲まれると共に、表示の色が変化される。なおこの設定名称は上述のインデックス選局時に、同じ設定名称の放送信号のみが順次に選局される。

こうして上述の装置によれば、放送信号の周波数と、任意の設 20 定名称と、音場設定情報との一覧表に選択受信された放送信号の 状態が表示され、極めて明瞭な表示を行うことができるものであ る。

なお図9にキー処理のフローチャートを示す。すなわち図においてキー処理が開始されるとステップ〔1〕で操作部34が操作25 されたか否かが判断され、ノーのときは次の処理に進められる。またステップ〔1〕でイエスのときは、ステップ〔2〕でRAM23に記憶されたデータが読み出され、ステップ〔3〕でチューナ部2に周波数が設定される。またステップ〔4〕でDSP部4

に音場が設定される。さらにステップ〔5〕でディスプレイ14 の表示処理が行われる。

さらにステップ [6] ですでに表示されているか否かが判断され、イエスのときは次の処理に進められる。またステップ [6] でノーのおきは、ステップ [7] でスイッチ 1 0 が G D C 9 側に切り換えられ、ステップ [8] で G D C 9 にバンドの表示データが供給される。そしてステップ [9] で設定名称の有無が判断され、内 (ノー) のときは、ステップ [10] で G D C 9 に周波数の表示でが供給される。またステップ [9] で有る (イエス) のときは、ステップ [11] で G D C 9 に設定名称の表示データが供給される。

5

10

15

20

25

またステップ〔12〕でGDC9に音場設定の表示データが供給される。さらにステップ〔13〕で30局分の表が行われたか否かが判断され、ノーのときはステップ〔8〕に戻される。またステップ〔13〕でイエスのときは受信中のチャンネルを枠で囲った表示画像が形成されて次の処理に進められる。

このようにして上述の表示を行うことができる。

また使用者が所望の音場を形成する際の制御を行うキースイッチ13に対応する操作部33が設けられる。なおこの操作部33は、例えば上述の上下左右の4つの操作部33a~33dと開始操作部33e、記憶操作部33fが兼用される。

さらに使用者が所望のイコライザー曲線を設定する際の制御を 行うキースイッチ13に対応する操作部36が設けられる。なお この操作36は、例えばイコライザーのオンオフの操作部36a 、イコライザー曲線の表示の操作部36b、イコライザーの帯域の操作部36c、イコライザー曲線の中域のレベルの操作部36dで構成される。

また使用者が所望のダイナミックレンジを形成する際の制御を 行うキースイッチ13に対応する操作部37が設けられる。なお この操作部37は、例えばダイナミックレンジ補正のオンオフの 操作部37で構成される。

5

25

これに対してこけの装置のグラフィックコントローラ(GDC) 9では、図10に示すような表示画像の映像信号が形成される。すなわち図のAにおいて、画像の左側には予めがしめROM22等に設定された特性が基本的な音場の名称で表示される。これに対して画像の右側には音場(サラウンド)のオンオフ、イコライザーのオンオフ、ダイナミックレンジ補正のオンオフの状態が表示される。そして上述の操作部34a~34jで希望の音場の名称の選択を行うと、例えばHALL1の部分に示すようにその表示が枠で囲まれる。これによって10種類の基本的な音場の特件での処理が行われる。

さらに使用者が所望の特性を設定する場合には、開始操作部 3 3 e が操作される。これによって同図のBに示すような特性設定 20 用の画像が表示される。ここで例えば操作部 3 3 a ~ 3 3 d が操作されると、音場(サラウンド)の特性が種々変更される。

また所望のイコライザー曲線を設定する場合には、上述の操作部36aでイコライザーがオンされた状態で、開始操作部33cが操作され、さらに表示の操作部36bが操作される。これによって図11のAに示すようなイコライザー設定用の画像が表示される。ここでイコライザーの帯域の操作部36cが操作され、さらに操作部33a~33dが操作されると、各周波数のレベルが制御される。なおこの制御に応じて画像の曲線が変化される。さ

らに必要に応じて、操作部36dでイコライザー曲線の中域のレ ベルが制御される。これらの制御が各帯域ごとに行われ、全体の イコライザー曲線(特性)が設定される。

さらに所望のダイナミックレンジを形成する場合には、上述の 操作部37でダイナミックレンジ補正がオンされた状態で、開始 操作33eが操作される。これによって同図のBに示すようなダ イナミックレンジ形成用の画像が表示される。ここで操作部33 a、33bが操作されると、ダイナミックレンジの特性曲線がコ ンプレッサーからエクスパンダーの任意の形状に制御される。な おこの制御に応じて画像の曲線が変化される。

5

10

15

20

きるものである。

そしてこれらの設定された音場(サウウンド)の特性、イコラ イザー曲線、ダイナミックレンジに対して、これらが所望の特性 になった状態で、記憶操作部33fが操作され、操作部345a ~34jが操作されることによって、設定された特性が操作部3 4a~34」で指定されたRAM23のアドレスに記憶される。 こうして上述の装置によれば、複数の設定内容の一覧表に信号 の選択された状態が表示され、極めて明瞭な表示を行うことがで

なお図12にキー処理のフローチャートを示す。すなわち図に おいてキー処理が開始されるとステップ〔1〕で操作部33が操 作されたか否かが判断され、ステップ〔2〕で操作部34が操作 されたか否かが判断される。そしていずれもノーのときは次の処 理に進められる。またステップ〔2〕でイエスのときは、ステッ プ〔3〕でRAM23に記憶されたデータが読み出され、ステッ プ〔4〕でDSP部4に読み出されたデータが設定される。さら 25 にステップ[5]でディスプレイ14の表示処理が行われ、ステ ップ〔6〕でステップ10がGDC9側に切り換えられる。

さらにステップ [7] でGDC9に基本的な音場の表示データ

が供給される。またステップ〔8〕で音場(サラウンド)の補正がオンになっているか否かが判断され、オンのときはステップ〔9〕でGDC9に「ON」の表示データが供給され、オフのときはステップ〔10〕でGDC9に「OFF」の表示データが供給される。次にステップ〔11〕でイコライザーがオンになっているか否かが判断され、オンのときはステップ〔12〕でGDC9に「OFF」の表示データが供給される。さらにステップ〔14〕でダイナミックレンジの補正がオンになっているか否かが判断され、オンのときはステップ〔15〕でGDC9に「ON」の表示データが供給される。

そしてステップ [17] で音場の特性10種類分の表示が行われたか否かが判断され、ノーのときにはステップ [7] に戻される。またステップ [17] でイエスのときはステップ [18] で選択された音場の表示を枠で囲った表示画像が形成されて次の処理に進められる。

これに対してステップ〔1〕でイェスのときは、ステップ〔19〕でGDC9の表示が行われているか否か判断され、行われていないときはステップ〔20〕で上述のステップ〔3〕~〔17〕の処理が行われる。この表示が行われている状態で、ステップ〔21〕で選択されている音場の表示が変更される。さらにステップ〔22〕で選択中の音場の表示画像が形成され、ステップ〔23〕で選択中の音場の音場(サラウンド)の補正のオンオフの表示画像が形成される。またステップ〔24〕で選択中の音場のイコライザーのオンオフの表示画像が形成され、さらにステップ〔25〕で選択中の音場のダイナミックレンジの補正のオンオフの表示画像が形成されて次の処理に進められる。

このようにして上述の表示を行うことができる。

5

また上述の装置において、上述の図2の操作パネルに音場(サラウンド)特性の処理の設定内容の選択を行うキースイッチ13に対応する操作部が設けられる。なおこの操作部は、例えば上述の1~0の10個の操作部34a~34jが兼用される。

また使用者が任意に音場を変更する際の制御を行うキースイッチ13に対応する操作部が設けられる。なおこの操作部は、例えば上述の開始操作部33eと上下左右の4つの操作部33a~3dが兼用される。

- 10 これに対してこの装置のグラフィックコントローラ(GDC) 9では、図13に示すような表示画像の映像信号が形成される。 すなわち図のAにおいて、画像の左側には予めROM22等に設定された特性が基本的な音場の名称で表示される。これに対して画像の右側には音場(サラウンド)のオンオフ、イコライザーの オンオフ、ダイナミックレンジ補正のオンオフの状態が表示される。そして上述の操作部34a~34jで希望の音場の名称の選択を行うと、例えはHALL1の部分に示すようにその表示が枠で囲まれる。これによって10種類の基本的な音場の特性での処理が行われる。
- 20 この状態で開始操作部 3 3 e が操作される。これによって同図の Bに示すような特性設定用の画像が表示される。ここで例えば操作部 3 3 a ~ 3 3 d が操作されると、音場(サラウンド)の特性が種々変更される。

すなわち音場(サウランド)の特性としては、部屋の大きさ(25 音場の形状)、壁面の材質、座席の位置、サラウンド効果のレベル、残響の長さ等のパラメータが設けられる。これらの内の任意のパラメータが、操作部33a、33bの操作によって選択される。そしてこの状態で部屋の大きさのパラメータが選択されると データ (太線) が供給される。またステップ [8] で数値の表示 データが供給されて次の処理に進められる。

このようにして上述の表示を行うことができる。

10

なお上述の説明では、音場の形状として部屋の大きさについて 5 述べたが、本願は例えば方形と扇形のような音場の形状の変更に ついても同様に適用できる。

また上述の装置において、上述の図2の操作パネルに音場(サラウンド)特性の処理の設定内容の選択を行うキースイッチ13に対応する操作部が設けられる。なおこの操作部は、例えば上述の1~0の10個の操作部34a~34jが兼用される。

また使用者が任意に音場を変更する際の制御を行うキースイッチ13に対応する操作部が設けられる。なおこの操作部は、例えば上述の開始操作部33eと上下左右の4つの操作部33a~3dが兼用される。

- 15 これに対してこの装置のグラフィックコントローラ(GDC) 9では、図17に示すような表示画像の映像信号が形成される。 すてわち図のAにおいて、画像の左側には予めROM22等に設定された特性が基本的な音場の名称で表示される。これに対して画像の右側には音場(サラウンド)のオンオフ、イコライザーの オンオフ、ダイナミックレンジ補正のオンオフの状態が表示される。そして上述のキースイッチ34a~34jで希望の音場の名称の選択を行うと、例えばHALLの部分に示すようにその表示が枠で囲まれる。これによって10種類の基本的な音場の特性での処理が行われる。
- 25 この状態で開始操作部33eが操作される。これによって同図のBに示すような特性設定用の画像が表示される。ここで例えば操作部33a~33dが操作されると、音場(サウランド)の特性が種々変更される。

すなわち音場(サラウンド)の特性としては、部屋の大きさ(音場の形状)、壁面の材質、座席の位置、サラウンドの効果のレベル、残響の長さ等のパラメータが設けられる。これらの内の任意のパラメータが、操作部33a、33bの操作によって選択される。そしてこの状態で壁面の材質のパラメータが選択されると、図18に示すような壁面の材質の設定用の画像が表示される。

5

10

15

20

さらにこの状態で操作部33c、33dの操作によって、壁面の材質のパラメータが変更され、この操作に応じて画像が同図のAまたはBのように変化される。すなわちこれら図は音場の形状を示し、これに対して操作部33c、33dの操作に応じてその壁面に相当する部分の色彩が返歌される。すなわちこの部分に表示される色彩の赤(R)、緑(G)、青(B)の混合の割合が図19の表に示すように変化される。この表によれば、上側(材質柔)の色彩は暖色、下側(材質硬)の色彩は寒色で表示される。

壁面の材質のパラメータは、図20のAまたはBに示すように 初期反射音及び残響音に対する周波数特性 (フィルタ)の変化に 相当するものである。しかしながらこの図のような表現ではその 意味が把握しにくい。そこで上述のように壁面に相当する部分の 色彩の変化で表示することによって、視覚的に把握を容易にする ことができるものである。

こうして上述の装置によれば、音場を示す画像が表示され、壁面材質のパラメータの変更に応じて、その壁面に相当する部分の 色彩が変化されることにより、極めて明瞭な表示を行うことがで きるものである。

 23等に記憶されたフィルタ係数のデータが読み出されてDSP 部4に設定される。さらにステップ〔3〕でディスプレイ14の表示処理が行われ、ステップ〔4〕でスイッチ10がGDC9側に切り換えられる。

5 またステップ〔5〕でGDC9に音場の形状の表示データが供給され、ステップ〔6〕で壁面に相当する部分を塗り潰すための設定された音場の壁面材質の色彩データ(RGB)が供給される。またステップ〔7〕で数値の表示データが供給されて次の処理に進められる。

10 このようにして上述の表示を行うことができる。

なお上述の座席の位置のパラメータの設定を行う場合には図18中に示す矢印の位置が設定に応じて前後左右に移動される。またサラウンド効果のレベルのパラメータの設定を行う場合には図22のAに示すような原音、初期反射、残響の画像が表示され、この初期反射、残業を示すグラフの高さが変化される。さらに残響の長さのパラメータの設定を行う場合には、同図のBに示すような原音、初期反射、残響をの画像が表示され、この残響を示すグラフの長さが変化される。このようにしてこれらの表示を明瞭に行うことができる。

20 さらに図23は音響レベルの設定を行う場合の表示画像である。この図においてAはサラウンドレベル、Bはセンターレベルを表示するもので、それぞれ太線の数でレベルが表示される。これによってレベルの表示を明瞭に行うことができる。

請求の範囲

1. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、

操作パネルの操作された状態を検出する手段と、上述受像機上にこの操作パネルを模擬した画像を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

5

上記操作パネルの操作時、上記表示される画像の、上記操作パネルで操作が検出された部分に対応する1.の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器。

- 10 2. 音響機器の操作パネルの操作された状態を検出し、上記操作パネルを模擬した画像の上記操作された部分の画像を変更するようにした音響機器の操作表示方法。
 - 3. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、
- 15 入力端子からの信号を選択して出力する手段と、上記入力端子に接続される機器の名称を記憶し、上記受像機上にこの機器の名称の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

上記入力端子からの信号の選択時、上記表示される一覧表の 20 、上記選択された入力端子に対応する1.の表示内容が変更され た映像信号を形成するようにした音響機器。

4. 入力端子に接続される機器の名称の一覧表を表示する画像を 形成すると共に、

上記入力端子からの信号の選択の状態を検出し、上記一覧表 25 の上記選択された入力端子に対応する部分の画像を変更するよ うにした音響機器の操作表示方法

5. 放送信号の受信が行われると共に、受像機が接続されて映像 信号を処理する能力を有する放送受信装置において、 少なくとも選択受信される放送信号の周波数と、任意の設定 名称と、音場設定情報とを記憶する手段と、上記記憶された内 容を上記受像機上に一覧表を表示する映像信号を形成する手段 とが設けられ、

- 5 上記表示される一覧表の、上記選択受信された放送信号に対応する位置の表示内容が変更された映像信号を形成するように した放送受信装置。
 - 6. 選択受信される放送信号の周波数及び/または任意の設定名称と、音場設定情報との一覧表を表示する画像を形成すると共に、

10

上記選択受信される放送信号を検出し、上記一覧表の上記選択受信された放送信号に対応する部分の画像を変更するように した放送受信装置の操作表示方法

7. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像 15 信号を処理する能力を有する音響機器において、

入力信号を所望の特性に処理して出力する手段と、上記特性の処理の設定内容を複数分記憶する手段と、上記受像機上にこの複数の設定内容の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

- 20 上記特性の処理の設定内容の選択時、上記表示される一覧表の、上記選択された特性の処理設定内容の位置の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器。
- 8. 複数の設定内容の一覧表を表示する画像を形成すると共に、 上記特性の処理の設定内容の選択の状態を検出し、上記一覧 表の上記選択された特性の処理の設定内容に対応する部分の画 像を変更するようにした音響機器の操作表示方法。
 - 9. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、

入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音響特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

- 5 音場の形状の上記パラメータの設定時、上記受像機上に標準 の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応じて 上記画像が拡大縮小されるように変更された映像信号を形成す るようにした音響機器。
- 10. 標準の音場の形状を示す画像を表示する画像を形成すると共

上記音場の形状のパラメータの設定の状態を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像が拡大縮小されるようにした音響機器の操作表示方法

11. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、

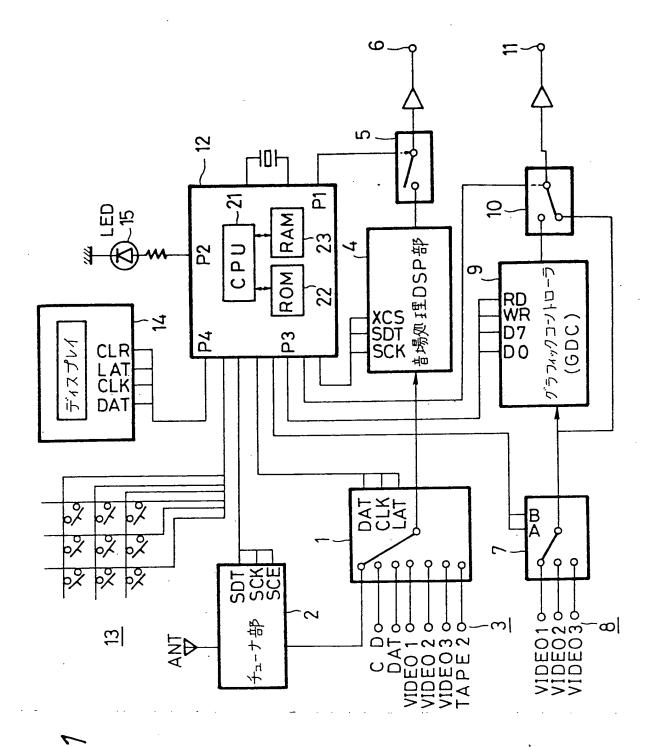
15

入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音場特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

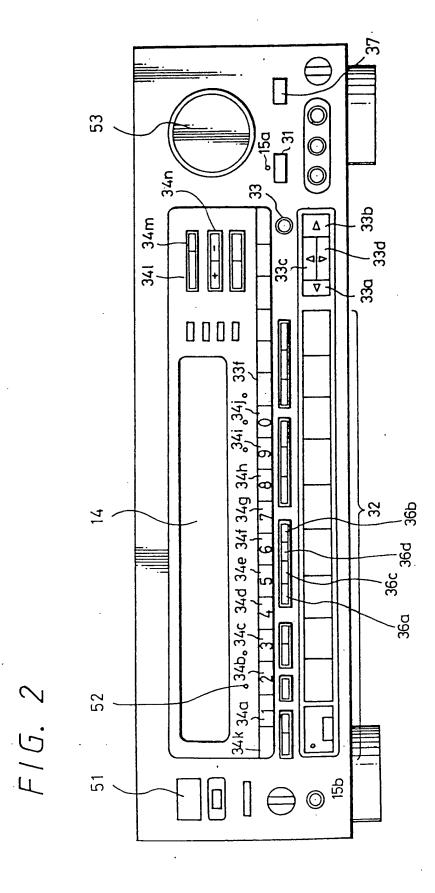
- 20 音場の壁面材質の上記パラメータの設定時、上記受像機上に 音場の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応 じて上記画像の壁面に相当する部分の色彩が変化されるように 変更された映像信号を形成するようにした音響機器。
 - 12. 音場を示す画像を表示する画像を形成すると共に、
- 25 上記音場の壁面材質のパラメータの設定の形状を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像の壁面に相当する部分の 色彩が変化されるようにした音響機器の操作表示方法。

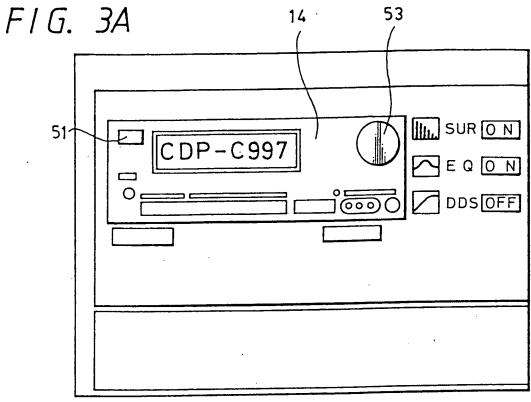
要 約 書

本発明は、映像信号を処理する能力を有する音響機器及びその 操作表示方法に関するものであって、入力切換スイッチ1にはチ ューナ部2及び入力端子3に接続される機器等からの再生音響信 号が供給され、この入力切換スイッチ1からの信号が音場処理用 5 のDSP部4に供給され、処理された信号がミューティング用ス イッチ5を通じて出力端子6に取り出される。また入力切換スイ ッチ7には入力端子た8に接続される機器からの再生映像信号が 供給され、この入力切換スイッチ?からの信号が表示画像の映像 信号を形成するグラフィックコントローラ(GDC) 9 に供給さ 10 れ、このGDC9で形成された信号と元の信号がスイッチ10で 選択されて出力端子11に取り出される。さらにGDC9では操 作パネルを模擬した画像が形成され、キースイッチ13が操作さ れると、この操作パネルを模擬した画像中の操作されているキー に対応する位置の表示内容が変更される。 15

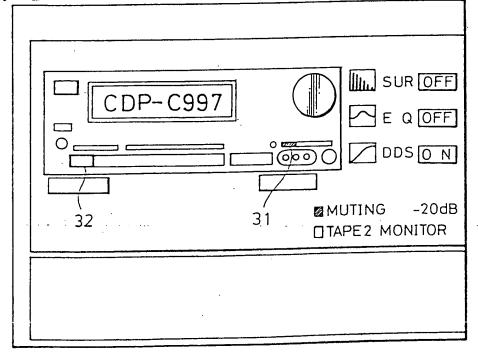


F16. 1





F I G. 3B



F1G. 4

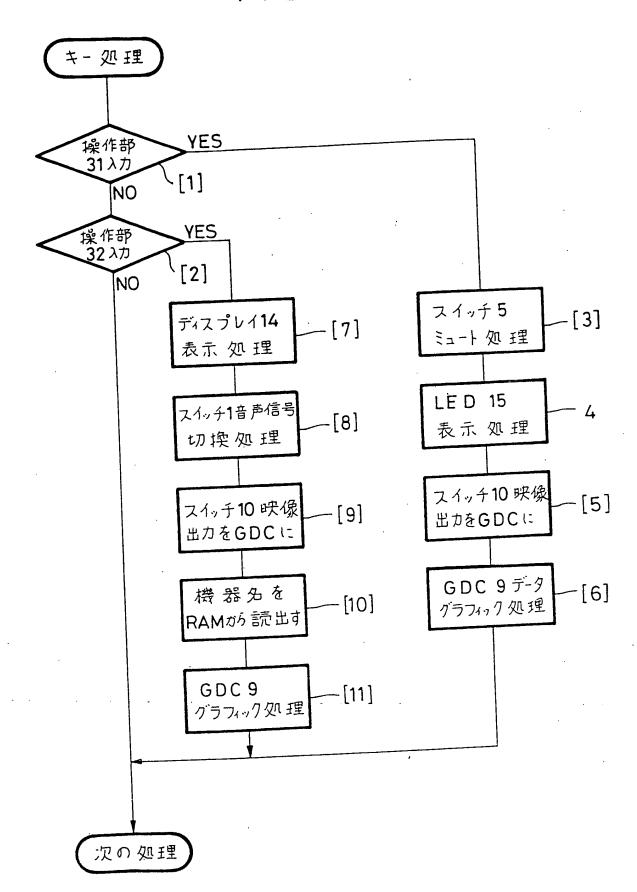
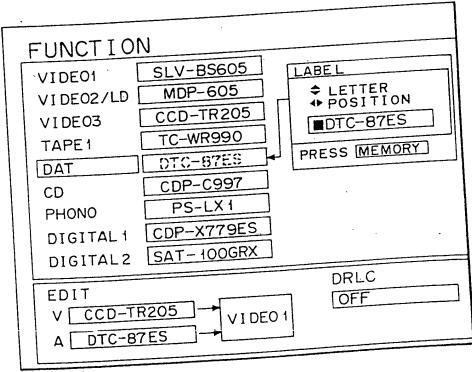


FIG. 5A

FUNCTIO VIDEO1 VIDEO2/LD VIDEO3 TAPE1 DAT CD PHONO DIGITAL1 DIGITAL2	N SLV-BS605 MDP-605 CCD-TR205 TC-WR990 DTC-87ES CDP-C997 PS-LX1 CDP-X779ES SAT-100GRX		
EDIT V CCD-T A DTC-8		DRLC OFF	

F1G. 5B



F1G. 6

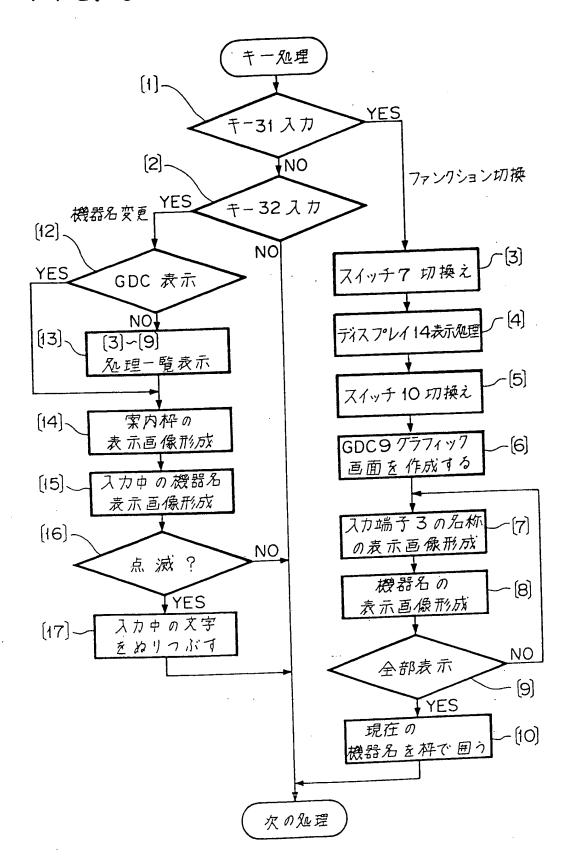


FIG. 7A

-	TUNER CH INIEX FREQ AD News < FM 90.00 CH FREQ LINK A1 FM 87.50MHz A2 FM 90.00MHz U4 M A3 FM 90.00MHz P7 M A4 FM 90.00MHz P5 M A5 FM108.00MHz P8 A6 AM 990kHz P0	LINK LINK ON MONO CH FREQ LINK B6 FM108 00MHz B7 AM 1000kHz B8 AM 990kHz PO B9 AM 990kHz U9 B0 AM 990kHz C1 FM 87 50MHz C2 FM108 00MHz
	A7 AM 1000kHz A8 AM 1000kHz P1	C3 F M 10 8 . 0 UMHZ 04 M
	A9 FM 87 50MHz A0 FM 87 50MHz B1 FM 87 50MHz U5 B2 FM 90 00MHz B3 FM 90 00MHz	C5 FM 108 . 00MHz P6 M C6 FM 108 . 00MHz C7 FM 108 . 00MHz C8 FM 108 . 00MHz
	B4 AM 99 0MHz P0 B5 FM 90.00MHz	CO FM 87:50MHz

FIG. 7B

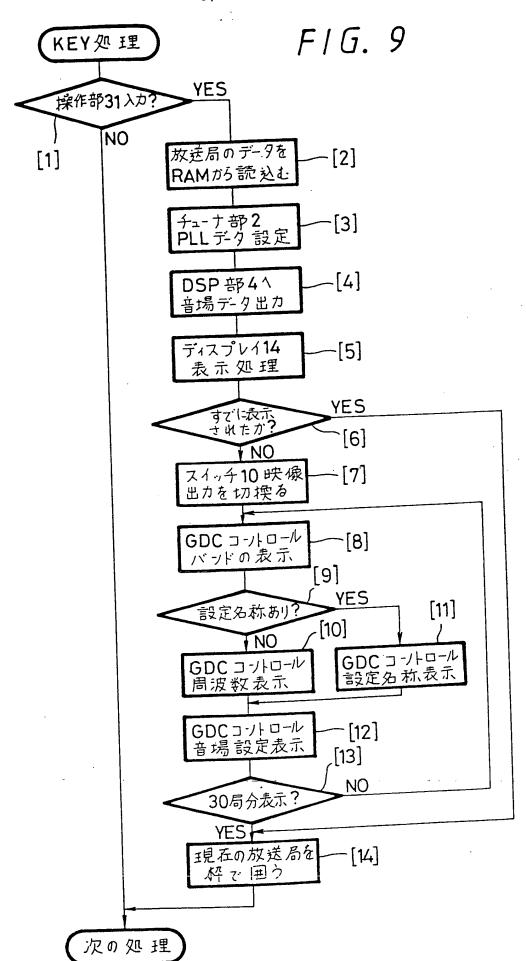
CH FREQ LINK A1 FM 87.50MHz A2 FM 90.00MHz U4 M A3 FM 90.00MHz P7 M A4 FM 90.00MHz P5 M A5 FM 108.00MHz P8 A6 AM 990kHz P0 CH FREQ LINK PGM SET PRESET 1. HALL 1 2. HALL 2 3. OPERA 4. CHURCH 5. JAZZ CLUB		. 7D	
A 1 FM 8 7.50 MHz A 2 FM 90.00 MHz U4 M A 3 FM 90.00 MHz P7 M A 4 FM 90.00 MHz P5 M A 5 FM 108.00 MHz P8 A 6 A M 990 k Hz P0 A 7 FM 8 7.50 MHz 1. HALL 1 2. HALL 2 3. OPERA 4. CHURCH 5. JAZZ CLUB	1Hz P8 MONO	CH INDEX FREQ News < FM 90.00	
A7 AM 1000kHz A8 AM 1000kHz P1 A9 FM 87 50MHz A0 FM 87 50MHz B1 FM 87 50MHz U5 B2 FM 90 00MHz B3 FM 90 00MHz B4 AM 990kHz P0 B5 FM 90 00MHz B5 FM 90 00MHz	PRESET 1. HALL 1 2. HALL 2 3. OPERA 4. CHURCH 5. JAZZ CLUB 6. DISCO 7. STADIUM 8. LIVE CONCERT 9. THEATER 0. DOLBY SUR PRESS MEMORY	A1 FM 87.50MHz A2 FM 90.00MHz U4 M A3 FM 90.00MHz P7 M A4 FM 90.00MHz P8 A5 FM108.00MHz P8 A6 AM 990kHz P0 A7 AM 1000kHz A8 AM 1000kHz A8 AM 1000kHz A9 FM 87.50MHz A0 FM 87.50MHz B1 FM 87.50MHz B1 FM 87.50MHz B2 FM 90.00MHz B3 FM 90.00MHz B3 FM 90.00MHz B4 AM 990kHz P0	

FIG. 8A

TU	NER		
C	H INDEX FRE	Q LINK	LIMK ON
CH	INDEX	CH FREQ B6 FM10 8.0 C	LINK)MHz
A1 A2 A3	Dews<	B7 AM 1000	OkHz OkHz PO OkHz U9
A4 A5 A6	PRESS MEMORY	B0 AM 99 C C1 FM 87.5 C)kHz)MHz
A7 A8 A9	&SHIFT [1]-[0] AM TOOKHZ PT FM 87.50MHz	C2 FM 1 0 8 . 0 0 C3 FM 1 0 8 . 0 0 C4 FM 1 0 8 . 0 0	MHz U4
A0 B1	FM 87.50MHz FM 87.50MHz U5	C5 FM 108.00 C6 FM 108.00	OMHz
B2 B3 B4	FM 90.00MHz FM 90.00MHz AM 990kHz P0	C7 FM 108.00 C8 FM 108.00 C9 FM 87.5	MHz M OMHz
B5	FM 90.00MHz	CO FM 87.5	0M Hz

F1G. 8B

<i>,</i>	00		·				
	TUNE	ER					
	СН	INDEX		FREQ		LINK	LINK ON MONO
	A 3	News<	FM	90.0	OMHz_	P2	
	СН	INDEX	LINK		СН	INDEX	<u>LINK</u>
	A 1	ROCK 1 POPS 1		— M	B6 B7	ABC mama1	
	A 2	News <	P2	М	В8	12345	P0 U9
	A 4 A 5	News< ABC	P5 P8	M	В9 В0	12345 12345	03
	A6 A7	Papa= mama1	Р0		C 1 C 2	ABC	U4
	A8 A9	mama 1	P1		C 3 C 4	ABC ABC	P4 M
	A0			•	C5 C6	ABC ABC	P6 · M ·
	B1 B2	ROCK 1 POPS 1	U5'		C7	ABC	
	B3 B4	News< Papa = JAZZ 1	Р0		C 8 C 7 C 0	ABC	М
	B5	JA44 I					



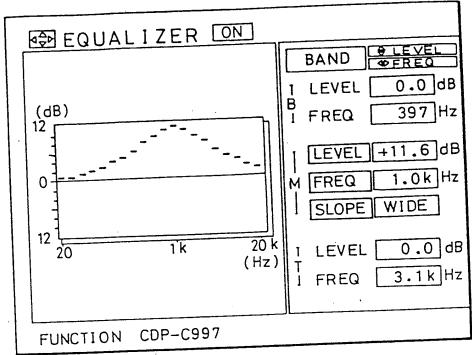
F I G. 10A

SOUND FIELD			
PRESET	SUR	EQ	∠ DDS
1. HALL 1	[NO]	OFF	OFF
2. HALL 2	ON	OFF]	OFF
3. OPERA	ON	OFF	OFF
4. CHURCH	ON	ON	OFF
5. JAZZ CLUB	ON	ON	ON
6. DISCO	ON	ON	LONI
7. STADIUM	ON	ON	LON
8. LIVE CONCERT	ON	ON	LON
9. THEATER	ON	[ON]	ON
0. DOLBY SUR	[ON]	[0++]	
FUNCTION DTC-87ES			

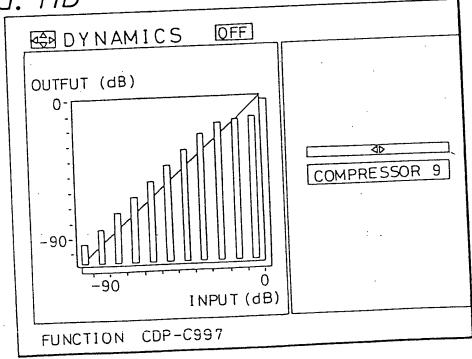
F1 G. 10B

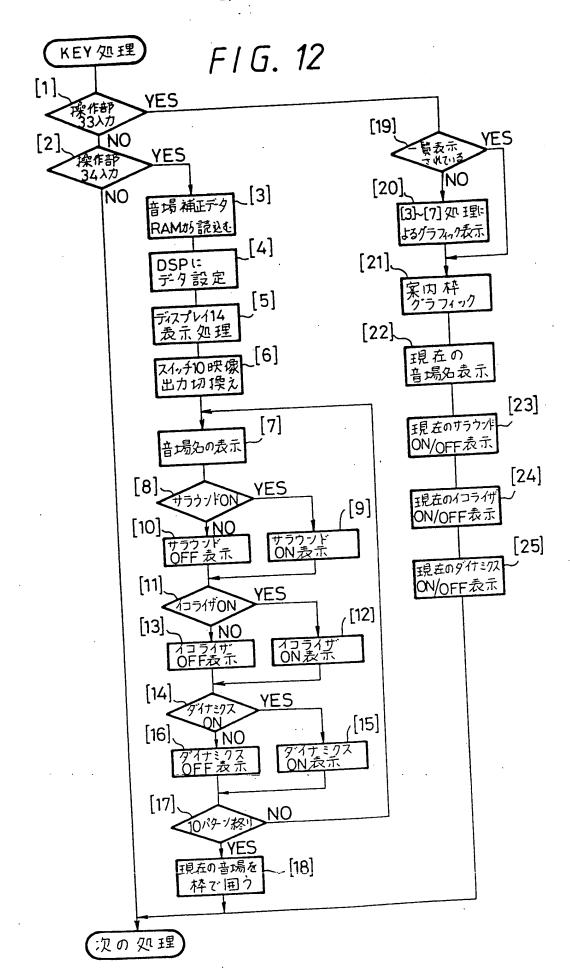
J. 10D	
SOUND FIELD	
ÚSER	MEMORY MODE LIVE CONCERT
1. HALL 1 2. LIVE CONCERT	SUR ON
3. LIVE CONCERT 4. CHURCH	EQ ON
5. JAZZ CLUB 6. DISCO	DDS ON
7. STADIUM	ON ON ON
8. LIVE CONCERT	ON ON ON
9. THEATER 0. DOLBY SUR	ON OFF OFF
FUNCTION DTC-87ES	

F I G. 11A



F I G. 11B



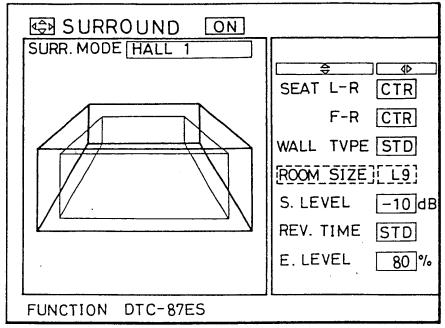


F I G. 13A

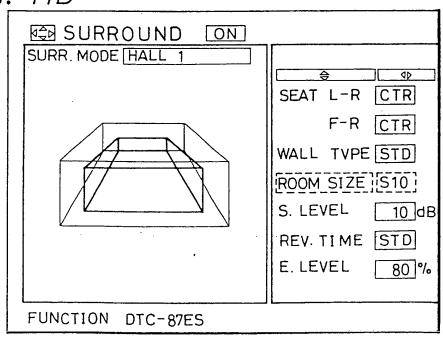
F I G. 13A

U. IJA	
SOUND FIELD USER 1. HALL 1 2. LIVE CONCERT 3. LIVE CONCERT 4. CHURCH 5. JAZZ CLUB 6. DISCO 7. STADIUM 8. LIVE CONCERT 9. THEATER 0. DOLBY SUR FUNCTION DTC-87ES	MEMORY MODE LIVE CONCERT LIMINSUR ON EQ ON ODDS ON ON ON ON ON ON ON ON ON ON ON

FIG. 14A



F / G. 14B



F I G. 15A

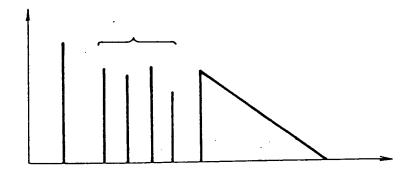
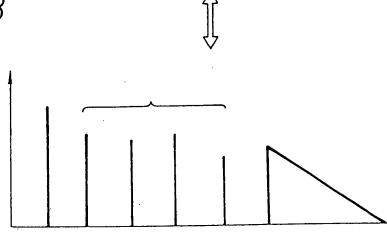
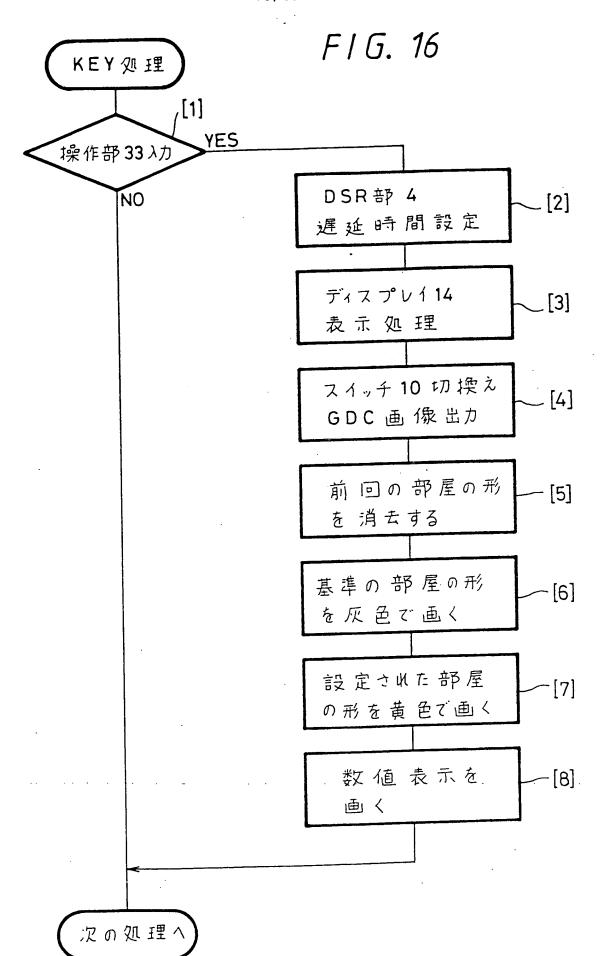


FIG. 15B





F I G. 17A

SOUND FIELD			
PRESET	SUR	∑ EQ	DDS
1. HALL 1	[ON]	[OFF]	Œ
2. HALL 2	ON	OFF	
3. OPERA	ON	OFF	LOFF
4. CHURCH	ON	ON	OFF
5. JAZZ CLUB	ON	ON	LON
6. DISCO	ON	ON	LONI
7. STADIUM	ON	ON	LON
8. LIVE CONCERT	ON	ON	ON
9. THEATER	ON	ON	ON
0. DOLBY SUR	ON	OFF	<u>[OFF]</u>
FUNCTION DTC-87ES			

FIG. 17B

_ •	110	
	SOUND FIELD	
	USER 1. HALL 1 2. LIVE CONCERT 3. LIVE CONCERT 4. CHURCH 5. JAZZ CLUB 6. DISCO 7. STADIUM 8. LIVE CONCERT 9. THEATER 0. DOLBY SUR	MEMORY MODE LIVE CONCERT SUR ON EQ ON ON ON ON ON
	FUNCTION DTC-87ES	

FIG. 18A

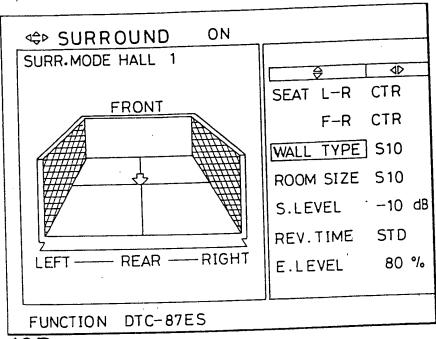


FIG. <u>18B</u>

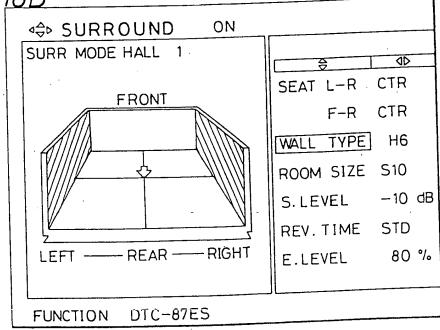


FIG. 19

材負	R	G	В
やわらかい	1	1	0
. 4	2	2	1
	2 4	2 4 5	3
		5	4 2
	5 2 4 5	2	2
標準	4	2 4 5	4
	5	5	5
	1	1	2
	2	2	3
V	2 4 5	4	5
かたい	5	5	6

FIG. 20A

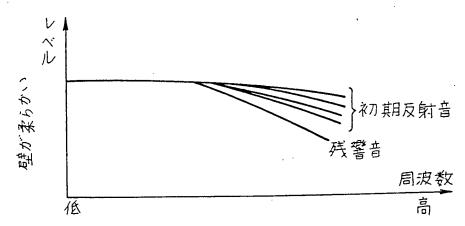
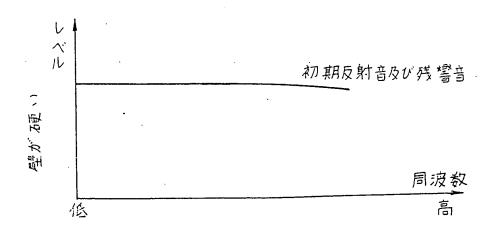


FIG. 20B



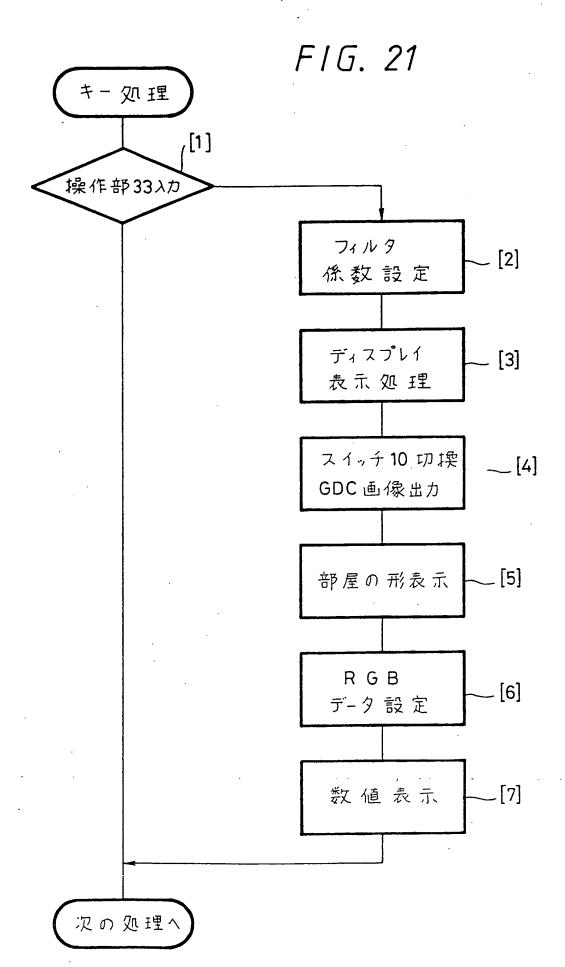


FIG. 22A

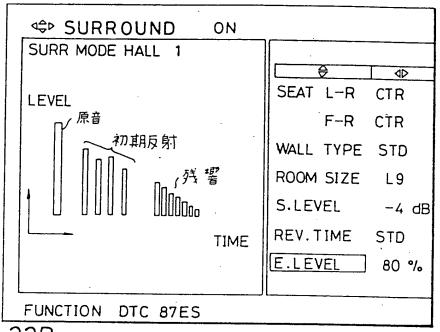
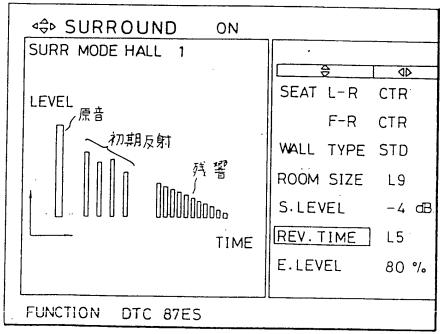


FIG. 22B



明 引用

1		音響信号の人刀切換スイッチ
2	• • • • •	チューナ部
3		入力端子
4		音場処理用のDSP部
5	• • • • • •	ミューティング用スイッチ _.
6		出力端子
7		映像信号の入力切換スイッチ
8		入力端子
9		表示画像の映像信号を形成するグラフィックコント
		ローラ
1	0	スイッチ
1	1	出力端子

- 12…… システム制御用のマイクロコンピュータ
- 操作パネルを構成するキースイッチ
- 14…… 内蔵ディスプレイ
- 1 5 · · · · · L E D

請求の範囲

- 1. (削除)
- 2. (削除)

5

3. (補正後)音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、

入力端子からの信号を選択して出力する手段と、上記入力端子に接続される機器の名称を記憶し、上記受像機上にこの機器の名称の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

- 10 上記入力端子からの信号の選択時、上記表示される一覧表の 、上記選択された入力端子に対応する位置の表示内容が変更さ れた映像信号を形成するようにした音響機器。
 - 4. 入力端子に接続される機器の名称の一覧表を表示する国像を 形成すると共に、
- 15 上記入力端子からの信号の選択の状態を検出し、上記一覧表の上記選択された入力端子に対応する部分の画像を変更するようにした音響機器の操作表示方法
 - 5. 放送信号の受信が行われると共に、受像機が接続されて映像 信号を処理する能力を有する放送受信装置において、
- 20 少なくとも選択受信される放送信号の周波数と、任意の設定名称と、音場設定情報とを記憶する手段と、上記記憶された内容を上記受像機上に一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、
- 上記表示される一覧表の、上記選択受信された放送信号に対 25 応する位置の表示内容が変更された映像信号を形成するように した放送受信装置。
 - 6. 選択受信される放送信号の周波数及び/または任意の設定名 称と、音場設定情報との一覧表を表示する画像を形成すると共

に、

10

上記選択受信される放送信号を検出し、上記一覧表の上記選択受信された放送信号に対応する部分の画像を変更するように した放送受信装置の操作表示方法

5 7. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像 信号を処理する能力を有する音響機器において、

入力信号を所望の特性に処理して出力する手段と、上記特性の処理の設定内容を複数分記憶する手段と、上記受像機上にこの複数の設定内容の一覧表を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、

上記特性の処理の設定内容の選択時、上記表示される一覧表の、上記選択された特性の処理設定内容の位置の表示内容が変更された映像信号を形成するようにした音響機器。

- 8. 複数の設定内容の一覧表を表示する画像を形成すると共に、 15 上記特性の処理の設定内容の選択の状態を検出し、上記一覧 表の上記選択された特性の処理の設定内容に対応する部分の画 像を変更するようにした音響機器の操作表示方法。
 - 9. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像信号を処理する能力を有する音響機器において、
- 20 入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音響特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けられ、
- 音場の形状の上記パラメータの設定時、上記受像機上に標準 25 の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応じて 上記画像が拡大縮小されるように変更された映像信号を形成す るようにした音響機器。
 - 10. 標準の音場の形状を示す画像を表示する画像を形成すると共

に、

上記音場の形状のパラメータの設定の状態を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像が拡大縮小されるようにした音響機器の操作表示方法

5 11. 音響信号の処理が行われると共に、受像機が接続されて映像 信号を処理する能力を有する音響機器において、

入力信号を任意の音場特性に処理して出力する手段と、上記音場特性の処理のパラメータを設定する手段と、上記受像機上にこの設定内容を表示する映像信号を形成する手段とが設けら

10 れ、

音場の壁面材質の上記パラメータの設定時、上記受像機上に 音場の形状を示す画像が表示され、上記パラメータの変更に応 じて上記画像の壁面に相当する部分の色彩が変化されるように 変更された映像信号を形成するようにした音響機器。

15 12. 音場を示す画像を表示する画像を形成すると共に、

上記音場の壁面材質のパラメータの設定の形状を検出し、上記パラメータの変更に応じて上記画像の壁面に相当する部分の色彩が変化されるようにした音響機器の操作表示方法。

20